環境アセスメント学会第 22 回大会 口頭発表・ポスター発表 要旨執筆要領

Guidelines of Paper and Poster Summary for 2023 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment

環境太郎*，環境花子**

Taro KANKYO，Hanako KANKYO

Abstract

This Guideline is important when you write the paper and poster summary for 2023 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment. So, you must check this Guideline carefully.

「キーワード：環境，アセスメント，学会（3～5 個程度）」

「keywords：Environment, Assessment, Society（3～5words）」

１．原稿の書き方

１．１　体裁

ａ）原稿分量

原稿は A4 縦長とし、上下左右の余白を各 25mm とし、1 頁当たりの文字数は 23 字×45 行×2 段＝2070 字とする。口頭発表の場合は 2～6 頁以内、ポスター発表の場合は 1 頁（図表等を含む）とする。

ｂ）タイトル，氏名

1 頁目の上部 5 行程度に和文タイトル(12pt ゴシック体)、英文タイトル（10pt TimesNewRoman 体）、和文執筆者氏名（10pt 明朝体）、英文執筆者氏名（10pt TimesNewRoman 体）を記入する。なお、執筆者の所属は、「*」を使用して同頁下 2 行程度に詳細を記入する。

ｃ）Abstract，要旨

論文の概要を、和文の本論では英文 100words 程度（10pt TimesNewRoman 体）、英文の本論では和文 400 字程度(12pt ゴシック体)で説明する。

ｄ）キーワード

概要の後に、論文内容を的確に表現するキーワードを 3～5 個程度記入する（10pt TimesNewRoman 体で太字）。

ｅ）言語

原稿は和文又は英文で作成する。

ｆ）章，節，項

章、節、項の見出しは、次のように統一する。

章：１、２、３、…

節：１．１、１．２、１．３、…

項：ａ）、ｂ）、ｃ）、…

これ以外の小項目の使用は避ける。また、各章の前後 1 行と各節の直前 1 行はあける。

１．２　フォント

フォントは、次のように統一する。

サイズ：10 ポイント

和文：MS 明朝体

英文・英数字・記号：Times New Roman 体

表題、見出し、図表等：MS ゴシック体

ｃ）句読点

句読点は、「、」と「。」を用いる。

２．補注，参考・引用文献

２．１　補注

補注を必要とする場合は「(1), (2), (3), … (n)」の記号で本文該当箇所右肩に示し、参考・引用文献の前に一括掲載する。

２．２　引用文献

引用文献は本文中で引用したものにとどめ、アルファベット順に次の例を参考にして一括掲載する。

(1) 雑誌中の論文：著者名（発行年）“論文名．”掲載雑誌名　掲載巻（号），掲載頁最初-最後．

(2) 単行本：著者名（発行年）書名．出版社名，出版社所在地，総頁数．

原稿は PDF ファイルで大会実行委員会事務局まで送付してください。ファイル容量は 5MB 以下でお願いいたします。なお、原稿送付後、一両日中に受領した旨のメールが届かない場合には、実行委員会事務局までご連絡ください。

事務局 E-mail：jsia2023chiba@gmail.com

*環境大学　アセスメント学部（大学名　学部名）

**環境株式会社　アセスメント課（社名　部名）